

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1470100601	実施年度	令和5年度	
法人名	社会福祉法人うしおだ			
事業所名	グループホーム菜の花の家			
所在地	(230 - 0047) 横浜市鶴見区下野谷町 3-120-2			
サービス種別	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護	定員	計 9名	
	<input checked="" type="checkbox"/> 介護予防認知症対応型共同生活介護	ユニット数	1ユニット	
自己評価作成日	令和5年11月31日	評価結果 市町村受理日		

2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	令和6年 1月23日 17時～18時	場 所	社会福祉法人うしおだ本部会議室
-----	--------------------	-----	-----------------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	2人
	地域住民の代表者	1人
	当該サービスに知見を有する者	1人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1人
事務局	管理者	2人
	計画作成担当者	人
	介護従業者	人

4. 事業所の特徴

「人が人として尊ばれ、誰もが平和憲法の下で平等に、しかも、誰もが安心して住み続けられる地域社会の実現のために、より多くの人と手を握り、共同の輪を広げていく」と法人理念にかかげて、住み慣れた地域でその人らしく生活できるように認知症のケアに努めています。また、心身の状態が重度化しても、終のすみかとして安心して生活していただけるように支援しています。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	①. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念を職場会等で共有し、認知症があってもその人らしい生活を支えるケアを行っています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の近所の外出支援や事業所が町内会に入り、地域交流をして、挨拶をかわせる関係づくりに努めています。	地域行事他、町内・公園等の掃除の地域活動への参加や報告を行い、ケアプラザや町内会の地域行事の予定の共有をしている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている ③. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の生活やケアについて報告し、ご意見は事業所運営に取り入れています。	感染対策を行いながら、顔の見える運営推進会議を定期的で開催して意見をいただき、入居者のケアを見直すきっかけをいただきました。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている ④. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	鶴見区生活支援課と、電話や訪問面談時に入居者の生活の様子がわかるような報告をしたり、相談したりしています。	地域ケアプラザの職員が会議に参加をして、地域の困りごとを共有でしている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	⑤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全の確保をしながら、利用者の言動に合わせたケアに取り組んでいます。玄関の施錠は夜間のみにしてしています。		①. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束廃止委員会にてリスクの評価をして、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	⑥. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	困難さを感じるケアは職員が協力してケアにあたり、また虐待防止の学習を行い、虐待や不適切なケアを行わない風土づくりに努めています。		①. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止等の学習が行われ、事業所として虐待防止に取り組んでいる。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	⑦. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度を利用している利用者もおり、制度理解や権利擁護の学習を行っています。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	相談や見学の時から利用者や家族の話をよく聞き、理解や納得ができる進め方に努めています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	ご家族が来訪される時は意見をうかがい、電話等で個別に連絡を取り、意向の確認をしています。		<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	入居者の心身の重度化があり利用者自身が表出できない場合も、ご家族とともに要望をくみ取っていく努力をしている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	職員の意見や提案を受けたり、運営への理解が得られるようにコミュニケーションをとったりしています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	就業規則を守り、職場環境の整備に努めています。職員の力量に合った役割発揮をお願いしています。		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	就業規則にそって、労務管理が行われている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	職員個々の資格や力量等をふまえて、法人内外の研修の機会を設けて参加してもらっています。		<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	外部の認知症に関する研修に職員を参加させることができた。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	横浜高齢者グループホーム連絡会や介護職部会等の学習会に参加し、学習・交流の機会を設けています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者同士が相談や協力をする関係づくりを助けたり、個々のできることを継続できるようにしたりするケアをしています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	家族や友人の面会は、積極的に当日は立ち合わせてもらい、交流がうまくいくように会話を助けたり、関係維持の橋渡しをしたりしています。	感染対策をしながら、家族や友人の面会を行っていることが、認知症状の進行を軽減につながっていることを話し合いました。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者や家族等から話を聞き、生活のし方やこだわりを尊重しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者や家族等から得た情報や意見は、生活の質の向上につながるように介護計画に反映させるようにしています。	利用者の心身の状況や看取りの意向、家族との情報共有のし方等の意見交換を行いました。	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者の状態の変化は家族に報告して、要望等をうかがえている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	サービスを提供した結果や生活の様子は、なるべく利用者の言動を記録し、次のケアの検討や介護計画の見直しに活かしています。		<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	毎日個別記録を記録している。普段と違う様子やどのように対応したかを記録されている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者や家族の状況や要望に応じて、介護や医療の選択や行政手続き等柔軟に対応できるように努めています。	利用者や家族の事情により、他の施設等での対応例等を共有しました。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者の生活の質の向上には地域資源の活用は重要ですが、変わりゆく地域資源の把握は課題です。	感染状況により地域行事に参加したが、地域資源の把握や活用には課題がある。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者の心身の状況に応じて、かかりつけ医の通院や訪問診療の支援をしています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	入院時は介護等の情報を提供したり、病院での説明と同意の場には、家族の了承を得て同席して、退院への課題の共有したりしています。		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	早期退院にむけての調整や、病院と家族の間に働きかけている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	心身の状況が変化した際に、今後起こりうる状況を共有し、意向確認しています。事前意思表明書を活用しています。		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	事前意思表明書を活用し、現在の気持ちの確認がされている。

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる					
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不測の事態に備えて、連絡体制は周知し、どのような働き方の職員にも対応指示できるようにしています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災や地震・水害、昼夜を想定した消防避難訓練を消防署職員に指導を仰ぎおこなっています。	訓練の実施内容や課題について報告し、地域で声を掛け合っていくことを話し合いました。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訓練は利用者も参加をして、避難誘導の難しさを体験し、避難計画の周知を行っています。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の人格やプライバシーを大切に声かけやケアをしている。職員の気になる言動があるときは、学習会や個別面接等で気づきを促しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者のどの生活場面においても適切なケアができるように、日々のケアの振り返りが大切です。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が自ら考えて決定できるように声をかけたり、意向の表出ができない場合があることも考慮し、利用者にとって暮らしやすいように支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食材の買い物から利用者の好みや反映されるよう配慮し、能力に応じた家事の参加をしてもらっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食材の皮むきや取り分け、食器洗い等できることを一緒に行っている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事やおやつ以外の時間以外にも、利用者の摂食ペースに合わせて栄養や水分の摂取が確保できるよう支援している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後全員が口腔ケアができるようセッティングしている。介助が必要な利用者は、口腔ケアの介助をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔の清潔を保つケアを行っている。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	排泄状況がわかる記録を行い、利用者ごとにトイレ誘導や排泄介助をおこなっています。尿意が曖昧な場合も、自立の可能性を模索しています。		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	個々の能力に応じた排泄のケアがされている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	職員の体制上、午前中の入浴とし、入浴予定表に沿って週3回入浴してもらっている。利用者によっては入浴曜日を覚えて楽しみにされています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者のペースで休息してもらったり、体調等をみて休息をすすめたりしている。夜気持ちよく眠れるように、日中活動も促しています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	診察時は体調がどうか、利用者聞き、また補足していません。利用者や家族にはわかりやすい言葉で説明しています。		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者の心身の状況に合った処方になるように支援している。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者の能力に応じて、身の回りのことをしてもらったり、家事・他者の手伝いや嗜好品の買い物、散歩等の支援をしています。	利用者自身が生活者として活躍する支援が、認知症状の進行を軽減につながっていることを話し合いました。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	感染状況を見て、美容院に行くことや日用品の買い物等を一緒に行っている。	家族等の協力を得ながら、利用者の要望に沿っていくことを話し合いました。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	金銭管理が難しい利用者がほとんどだが、お金を所持していることで安心を感じる方もおり支援しています。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	利用者や家族の要望により行っている。職員が撮った写真を同封することもある。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	清潔であり居心地のよい空間になるように、掃除や室温管理に気をつけ、季節感がわかるような掲示をしている。共用空間であっても、自分の居場所がわかり、安心してもらえるようにしている。		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	いつもきれいに整頓されている。季節にあった貼り絵を作成して掲示されている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	利用者に暮らしぶりについて話を聞きながら、意向に沿った暮らしについて確認している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	住まいはグループホームに移っても、これまでの生活のし方や関係性が途切れないように支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	認知症があり病気の理解や治療への協力が難しい場面もあるが、医療を受けることができるように支援をしている。		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	意思疎通が難しい利用者にも、心身の状況に合ったケアを模索しながらされている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	歌や裁縫、毎朝お化粧をする、散歩をする、バラエティ番組を見る等、利用者個々人のペースで生活できている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	入居に際しては、利用者の馴染みの家具や物を持参してもらうよう勧めている。		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	入居前の生活が継続されるような支援がされている。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍にて外出支援は控えている。感染状況を見て、お墓参りに家族と出かける方もいます。	利用者の意向や希望を、家族と共有して、協力して外出を支援していくことを話し合いました。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の能力に応じて楽しみや役割を行ってもらっている。元々できなかったことも、取り組み始めてできるようになることもありました。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士や職員とおしゃべりを楽しめ、小さな出来事でも皆で笑いあう場面がみられています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の笑顔が写真でみられている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩時にお花屋さんがおしゃべりしてくれたり、いつも同じ美容院を利用したり、地域交流ができている。	地域の協力者と職員を介して交流していることについて報告しています。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人でいれば気ままだけれども、グループホームで過ごして皆といるから安心と思っていたてもらえるよう努めています。	今後も認知症の症状を軽減しながら、利用者の暮らしを支え、家族等との関係を良好に保っていくことを話し合いました。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居後に認知症ケアを受けることで、認知症の症状が落ち着かれ、安心されている様子がうかがえる。